

5月23日 アンケート集計

男性：18名 女性：27名 有効回答総数 45

20代：0名 30代：4名 40代：15名 50代：12名 60代：12名

※無回答あり

ケアマネ：25名 介護士：10名 看護師：3名 福祉用具7名

ソーシャルワーカー：4名 その他：5名

※重複回答あり

1 今回の研修に参加した理由を教えてください

- ・勉強と交流
- ・下京区で事業をおこなっており今まで参加できればと考えていたがなかなか参加することができていなかった。今回やっと参加することができた。
- ・廃棄物の分別の細かくすることの理由を知りたかった。電気が使えなかった場合の職員の安否確認の方法について伺いたかった。保育園や小学校がどうだったのか？そのため職員が出勤できなかったとしたらどのように工夫されていたか伺いたかった。震災前にも他の地域である災害を踏まえて考えておられたボランティア活動について仕組みは作られていないのか？
- ・研修テーマに魅力があったことと本年度最初の研修であることを考え参加しました。
- ・とても研修したい内容だったから
- ・地震はいつどこで起こるかわからない。もし今発災したらどうなるのか？そういった発災に対して想像力を高めいつするのかではなく今からできることを考えていきたいと思い行動に移した。
- ・仕事に生かせると考えたため
- ・自分もボランティア活動をしたことがあるので
- ・このような会があること自体を初めてしった。
- ・京都ではなかなか大きな地震が起こることがない中今後起こりうるかもしれない地震時にできること施設でどう動けばよいかを学ぶために参加致しました。
- ・被災された事を忘れないようにしたいため
- ・地元の方の声を聴きたいと思ったため
- ・現場の本音が聞きたかった。
- ・実際の活動状況を知りたかった。
- ・BCP 実施の際の参考にしたい。
- ・災害時の後の支援について学びたかった。中部地震の際に福祉がかかわる支援の冊子がまとめられるのでその違いを知りたかった。

- ・被災された方の声を聴き実際に大変だったことが何かを知るため
- ・能登半島地震での災害活動や震災後の思いを研修をすることでBCP作成に役立つと思いました。
- ・興味があったので。
- ・震災の状況や問題、対応など学びたいと思ったため。
- ・災害支援に関心があったから。
- ・実際に体験されたこと、連携について知りたかった。活動の仕方を知りたかった。
- ・勤務先から
- ・今回は社協さんのお話であったがCMさんの経験を聞きたかった。
- ・現地で経験されたことを聞きたかった。
- ・災害支援の生の声を聴きたかった。
- ・防災について体験された生の話が聞きたかった。
- ・災害は決して他人事ではないので
- ・DWATの活動に興味があったから 災害が増え京都市も被災地になってもおかしくない
のでリアルな話を聞きたかった。
- ・事業所連絡会への参加を決めていたから
- ・京都もいつ地震がおきるかわからないので情報を頂いておきたかった。
- ・上司からきいて
- ・連絡会を見たこと 訪問リハの開設のご挨拶をしたかった。
- ・事業所が所属する介護保険事業者連絡会の研修の参加
- ・現地の支援を行っていた方の生の声が心情が聞けるから
- ・テーマにひかれた
- ・事業所の指示で震災時の介護者の意識、思いをどのように持ち支援参加をしていくか
できるかを学ぶため
- ・今年度初なので参加
- ・被災された方のお話を直接聞く機会はあまりないので聞きたいと考えた

2 今回の研修は満足いただけましたか？

とても満足：16 満足：22 普通：7 やや不満1

3 また研修に参加したいと思いますか？

思う：30 やや思う15 あまり思わない1

4 3で回答いただいた理由について

●思う

- ・生々しいエピソードが聞けて本当によかった。
 - ・実体験を通じたお話であり月に感覚の話が聞けて印象にのこった。
 - ・つながりが有る事平時すべてにおいて大切だと思うのですがまずはこの連絡会でつながりをつくりたい。
 - ・文献を読むだけでは得られない講師の方からもたらされる生きた知識や気づき等が得られるから
 - ・研修に参加することで知識が広がるため
 - ・災害が起こったときにその後の生活は想像できないくらい大変だとは思っていましたが実際に生の声を聴いてなかなかスムーズに行えないことがなどが聞けてよかったです。
 - ・地域の事業所として課題等に取り組めるようにしたい。
 - ・事業所と関係を作る。
 - ・事業所紹介などがあり自分が探しにいく情報は偏り出てくると思うので幅広く知りたい。
 - ・身近にある問題と感じたため。
 - ・こまかな体験談や写真動画など交えてお話していただきわかりやすかったです。
- 本当に大変だなーと感じました。
- ・現場の声を聴くことができた。
 - ・本音を聞くことができた
 - ・色々知識があれば何か役に立つと思います。
 - ・見識を広げることができた。
 - ・日数が決まっていて参加しやすい。
 - ・ケアマネの研修ではなくいろいろな職種の方と研修できるので。
 - ・ボランティアに参加するとき被災された方の心情など深く知ることができてとてもよかった。
 - ・普段とは違う分野の話を聞ける機会はうれしいです。
 - ・自分自身が同じ状況になったときにどういう気持ちで臨めばよいか心構えがもてたから
 - ・現場の生の声が聴けてよい経験と学びになりました。素晴らしい研修でした。
 - ・大変わかりやすかった

● やや思う

- ・ 下京区の事業者がたくさん参加されているため
 - ・ 普段受けられない研修なので
 - ・ 震災の個人的な話はネットでも聞いたりするのでもう少し別の視点にフォーカスして話をしていただきたかった。誰でも参加できる対象の講演ではないのでそれも意識してほしいかった。後半の話をもっと聞きたかった。レジュメよかったです。
 - ・ 実際の現場での声を聴けたため。
 - ・ スキルアップは必要
 - ・ 災害などが起こったときに誰がリーダーシップを発揮するのか。それを行う人の負担。それも求められる大変さ（大森さんの役割）七尾市の職員社協の役割が被災者でないといけないのが。外部の人が担うことも考えていくことも仕組みとて考えなければいけないという。今まで考えてこなかったことを考えさせられる研修となりました。
- 求めるのではなく自分で考えて動ける人になりたいと思いました。
- ・ 事業所 PR も数分と区切りをつけてほしかった。もう少し研修の内容が欲しかったです。
 - ・ 2 時間内の研修時間について業務時間の確保が難しいので 1 ～ 1.5 時間だと参加しやすいです。
 - ・ 興味のある内容について参加したいと思います。
 - ・ 知識のアップデートのため
 - ・ 今日の研修思っていた内容と違った。
 - ・ 震災での生の意見が聞けてよかった
 - ・ 受け入れの大変さも感じました。
 - ・ 内容次第

● あまり思わない

- ・ 丁寧に話をしていただきましたが事前にプログラムの時間を伝えてほしいです。長くて集中できません。改善点や方向性の決断に具体的なことについて教えてほしかったです。

その他

- ・京都市内で大きな災害があったときに自分がどのように動けるか考えさせられた。

ありがとうございました。

- ・現地スタッフのエssenシャルワーカの声というのもご存じだと思いますのでこの声も教えてほしかったです。

- ・被災地でボランティアを受け入れること大変で他市がつくるべきではないかと以前より思っていましたが今日のお話を頂いてさらに思いは強くなりました。今日は本当に聞かせていただいて良かったです。ありがとうございました。

- ・研修の準備、運営ありがとうございます。

- ・被災者でありながら支援になる側の気持ちを知ることができて大変参考になった。

現地の活動や支援を受ける側の歯がゆさを知ることができて良かったです。(36クールの話)

- ・業務に生かせる内容を希望します。

- ・支援を受ける側の気持ち 生の感想を知れて良かったです。

- ・また次回参加します。

- ・初めて参加しました。横のつながりを日々考えることの大切さを痛感します。

- ・本音が聞けて良かったです。リアルな体験を聞けて良かったです。

- ・現地の苦労や問題点がよくわかりました。

- ・本当に貴重な本音を聞くことができた。ありがとうございました。

- ・何がわかって一緒に支援に入るかを考えないといけない。遠くの人ではいけないと思いました。